**平成３０年度私立学校初任者研修東北地区研修会**

**ワークショップのテーマと課題レポートについて**

このレポートは、参加者が、事前に各研修テーマについて自分の考えをまとめた上で講義やワークショップに参加して、研修の充実を図るためのものです。提出されたレポートはあらかじめ講師やファシリテーターが参考資料とするほか、ワークショップの際にはグループメンバーに印刷して配付し、討議や意見交換に活用します。

　参加予定者は以下の指示に従って課題レポートを作成・提出してください。

**【レポート課題】**

**１．ワークショップⅠ　（ ７月２３日16:40～17:40 ）のレポート課題**

　　ワークショップⅠでは、

　　　　講義１「私学教育の現状と私学教員としての心構え（仮題）」

講師：　　一般財団法人日本私学教育研究所　所長　中川武夫氏

　　　　講義２「最新の教育動向(仮題)

講師：　　一般財団法人日本私学教育研究所　副理事長　平方邦行氏

　　　を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの（私の教師像）」**

**内　容：それぞれの学校の建学の精神、教育目標を明記した上で、これからどのような教師を目指していくのか、それぞれの学校発展のためには何が必要であると考えているか、自分は何ができるかを中心にレポートする。**

**２．ワークショップⅡ　（７月２４日10:40～12:20 ）のレポート課題**

　　ワークショップⅡでは、

　　　　講義３ 「アクティブ・ラーニングの意義と方法」

講師　　弘前大学教育学部学校教育［教育学分野］ 講師　森本洋介氏

　　　を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「“主体的・対話的で深い学び”の効果的な活用(仮題)」**

**内　容：それぞれの学校の実態を踏まえ、各教科の授業や総合的な学習の時間などの教育活動の場面において、生徒に思考力・判断力・表現力をどのように身に付けさせているかを自分あるいは先輩教員の実践事例をもとに考察するとともに、現時点での自分の課題をレポートする。**

**３．ワークショップⅢ　（７月２４日15:10～16:50 ）のレポート課題**

　　　ワークショップⅢでは、

　　　　講義４　「発達障害傾向のある生徒の理解と指導」

講師　　 青森県立八戸高等支援学校　教頭　木村琢生氏

　　　を踏まえて討議をします。そこでレポート課題は、

**テーマ：「発達障がい傾向のある気になる生徒への指導(仮題)」**

**内　容：各校において、発達障がい傾向のある生徒に対してどのような校内体制がとられ、また具体的にどのような指導をしているのかを整理する。その上で自分自身が発達障がい傾向のある生徒に対してどのように取り組んでいるか、またその実践過程で課題と感じているものは何かについてレポートする。**

※　ワークショップⅣ　（７月２５日8:40～10:00 ）の課題レポートはありません。

**【レポートの作成方法】**

〇日本私学教育研究所ホームページよりダウンロードした指定用紙(Word形式)にPCから直接入力して、作成してください。

〇3テーマについて、全体を**指定用紙(Ａ4)２枚以内**にまとめてください。

**【レポートの提出方法】**

〇提出期限　**平成30年6月22日(金)必着**　[参加申込締切日と同日]

〇提出方法

　　下記のアドレス宛のメールに添付して送信してください。なお、メールの件名には必ず

**「初任研東北地区課題レポート」**と明記してください。

　　送信先

一般財団法人日本私学教育研究所　初任者研修担当

　　　E-mail [kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp](mailto:kenkyu-kenshu@shigaku.or.jp)

**平成30年度私立学校初任者研修東北地区研修会　ワークショップ課題レポート**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **№〈記入不要〉** | **グループ〈記入不要〉** | **県　名** | | **性 別** |
|  |  | **県** | |  |
| **学校名** | | | **氏　名(ﾌﾘｶﾞﾅ)** | |
|  | | |  | |
| **教　科** | **校務分掌** | **担当(担任)学年・** | | **担当部活動** |
| **科** |  | **年** | |  |

**1.ワークショップⅠ課題「建学の精神と私学の教員として自分が目指すもの（私の教師像）」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**2.ワークショップⅡ課題「“主体的・対話的で深い学び”の効果的な活用（仮題）」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**3. ワークショップⅢ課題「発達障がいのある気になる生徒への指導（仮題）」**

**《ここから挿入・入力してください》**

**◎ぞれぞれの課題の入力欄に、明朝体・11Pで入力してください。**

**◎一つの課題が終わったら、次の行に次の課題名を移動させて、入力してください。**

**◎課題ごとの文字数は定めませんが、三課題を合せてＡ4で2枚以内にまとめてください。**

**◎二枚目の用紙末尾に下覧を移動させ、「学校名」「氏名」を入力してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 氏名 | ※(記入不要) |

**※レポート完成後には、緑色で書かれた注意書きは、すべて削除した上で添付送信してください。**